Panasonic

取扱説明書

ドライブレコーダー

品番 CA-XDR50D

ご使用の前に、「安全上のご注意」（☞ P5 ～ P8）を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

24240598301-A　PTW0506-0

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

品　名	数量
ドライブレコーダー （本体）	1
ブラケット （両面テープ付き）	1
シガーライターコード（3.5m） （12 V/24 V 車対応）	1
microSDHC メモリーカード 8 GB	1
注意文カード	1
CD-ROM	1

■その他添付品

取扱説明書（簡易版）	1

※ 寸法は、おおよその数値です。
※ イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
※ 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

もくじ

もくじ（つづき）

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

● **誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

● **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

シガーライターコード（12 V ／ 24 V 車対応）は⊖アース車専用です
⊕アース車に使用すると、火災や故障の原因となります。

ブラケットおよびドライブレコーダー本体は、保安基準に従って取り付ける
視界不良による事故の原因となります。

説明書に従って、正しく取り付けや配線をする
火災や故障の原因となります。
作業が困難な場合は、お買い上げの販売店（専門業者）へご依頼ください。

シガーライタープラグは確実に差し込む
感電や発熱による火災などの原因となります。

シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃する
ソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品※の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

視界や運転を妨げる場所※、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない
交通事故やけがの原因となります。
※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない
カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因になります。
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。
車両メーカー・車をお買い上げの販売店に作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けに車の保安部品※を使わない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
※ ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

シガーライターソケットまたはアクセサリー用電源ソケットから複数の電源をとらない
複数の機器を接続すると、車両の定格を超えることがあり、火災や感電、故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。

小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解禁止

分解や改造をしない
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない
感電の原因となります。

⚠ 注意

必ず、付属品や指定の部品を使用する
機器の損傷や、確実に固定できず、事故や故障、火災のおそれがあります。

ブラケットは、取り付け場所の汚れ（ごみ・ほこり・油）などを取り除き、しっかり取り付ける
走行中に外れ、交通事故やけがのおそれがあります。
ときどき取り付け状態（接着など）を点検してください。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する
断線やショートによる火災や感電、故障のおそれがあります。

振動の多い場所や不安定な場所には、取り付けない
走行中に外れ、交通事故やけがのおそれがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障のおそれがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

ご利用になるとき

⚠ 警告

必ず規定容量のヒューズを使用する、また交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。

ドライブレコーダー本体の温度を確認してから、角度調整や microSDHC メモリーカードの抜き差しをする

高温環境での放置（直射日光などが長時間あたっていた場合）や連続使用した場合などは、高温になり、やけどをするおそれがあります。

運転中に操作したり、画像や表示を注視しない

交通事故やけがの原因となります。

必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音･異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

microSDHC メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

本機を車載用以外には使用しない
　発煙や発火、感電、けがのおそれがあります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない
　発煙や発火、感電、けがのおそれがあります。

異常発生時やお問い合わせは

まず､お買い上げの販売店､またはお近くの「サービスご相談窓口」（☞取扱説明書（簡易版）「保証とアフターサービス」）にご相談ください。

● お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

ドライブレコーダーについて

- 本機のみでは使用できません。必ず本機に microSDHC メモリーカードを挿入してからご使用ください。
- 自動録画時は常に記録を繰り返しますが、全ての状況において録画した映像を保証するものではありません。
- 録画した映像は、事故などの証拠として効力を保証するものではありません。
- LED 式信号機などを録画すると、点滅して表示されたり、色の識別ができない場合があります。
- 推奨動作温度 (− 10 ℃ ～ + 70 ℃) の範囲外で使用すると、映像が黄色く表示されるなど、正常に動作しなかったり、録画を停止する場合がありますので、推奨動作温度の範囲でご使用ください。
- 冷暖房を入れた直後など、結露で本機のレンズがくもる場合があります。
- 本機のレンズを手で触らないでください。

電源について

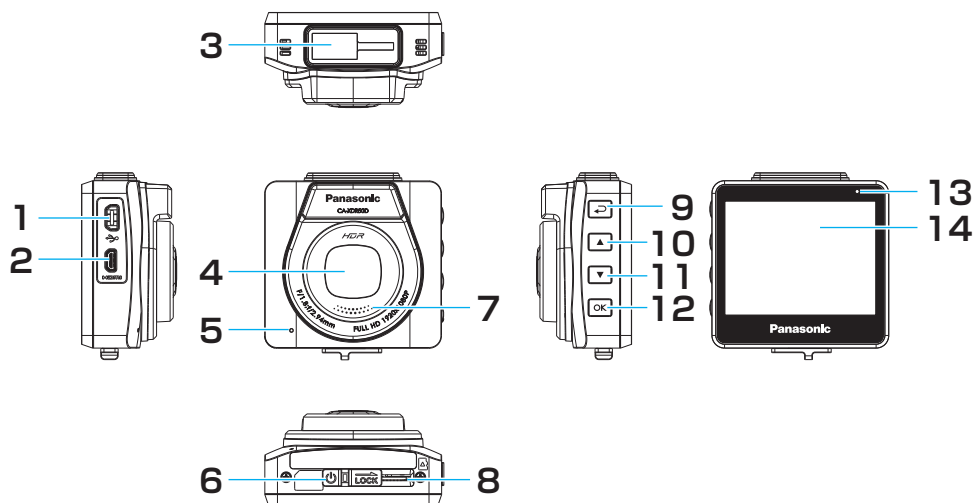
- 本機の電源スイッチをオンにしておくと、エンジンをかけると自動的に電源がオンになります。またエンジンを停止すると、自動的に電源がオフになります。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 撮影した映像や画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- 本機を利用して、本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律・条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていた だきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に 関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の補償はできません。
- **次の場合、補償はできません。**
  - **誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合**
  - **誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに microSDHC メモリーカードに記録されていたファイルが変化・消失した場合**

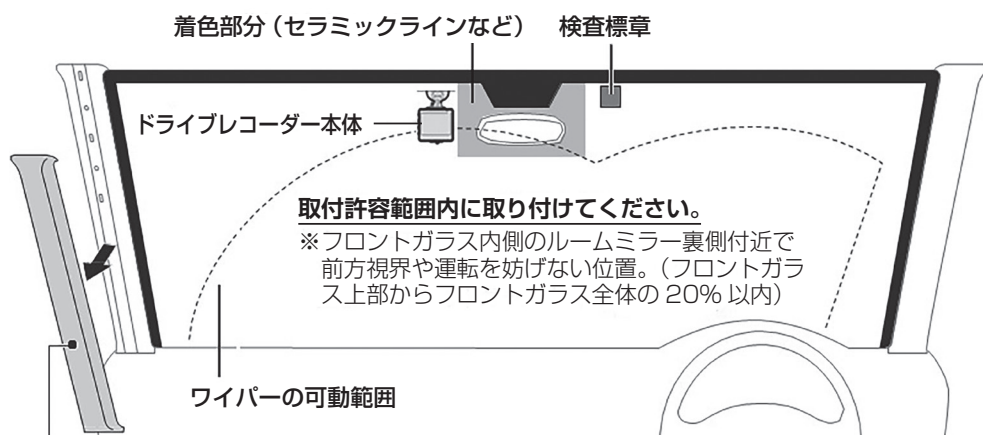
各部のなまえとはたらき

1. **USB / 電源コネクター**
   シガーライターコードを接続します。
2. **HDMI 出力端子コネクター**
   HDMI 入力端子のある映像機器等と接続します。
3. **ブラケットホルダー**
   付属のブラケットを取り付けます。
4. **広角レンズ**
   広角の固定フォーカス（焦点）レンズです。
5. **マイク**
6. **電源スイッチ**
   電源のオン / オフをします。
7. **スピーカー**
8. **microSDHC メモリーカード挿入口**
   向きを確認して microSDHC カードを挿入します。
9. **⮐（戻る）ボタン**
   主にメニューを表示、終了したり 1 つ前の画面に戻ります。
10. **▲ボタン**
   主にメニューの項目を選択、ビデオの再生をします。
11. **▼ボタン**
   主にメニューの項目を選択、録画停止をします。
12. **OK（確定）ボタン**
   主にメニューの項目を確定したり、録画中に押すと、緊急録画をします。
13. **LED インジケーター**
   緑色 : 録画停止（待機）中
   　録画停止（待機）中・モニターオフ
   赤色 : 録画中
   　録画中・モニターオフ
   橙色 : 起動中、シャットダウン中
   　本機の電源がオフのとき
14. **LCD モニター**
   映像を表示します。

ドライブレコーダーの取り付けかた

ドライブレコーダーの取り付け位置について

■ **性能を十分発揮するために、下記を守って取り付けてください。**

- フロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けてください。
- 視界の妨げにならいように取り付けてください。
- 検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。
- ワイパーの可動範囲が映るように取り付けてください。雨天などのとき、鮮明に録画できない場合があります。
- フロントガラスの着色部分 (セラミックラインなど) が映らないように、取り付けてください。
- 本機の LED ランプが確認でき、microSDHC メモリーカードを挿入 / 取り出しできる位置に取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、必ず取付許容範囲内（下図参照）に取り付けてください。

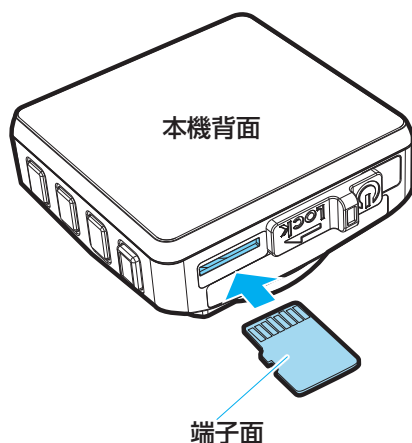
  ※道路運送車両の保安基準 第 29 条 (窓ガラス)、細目告示第 39 条、第 117 条および第 195 条最新の保安基準は、国土交通省の Web サイトをご確認ください。

配線する側のピラーカバーを取り外す（配線後は元に戻す）

- ピラーカバーの取り外し方は車種によって違います。
- 車両装備品の動作を妨げないように、取り付けや配線をしてください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合は、取り付けできません。

ドライブレコーダーの取り付けかた（つづき）

1. microSDHC メモリーカードの挿入 / 取り出し

- **最初に使用するときは、microSDHC メモリーカードをフォーマット（初期化）してください。（☞ P25）**
- microSDHC メモリーカードの端子面と本機の背面が同じ向きになるようにして、カチッと音がするまで microSDHC メモリーカード挿入口へ差し込みます。
- microSDHC メモリーカードを 1 回押すと取り出すことができます。

LCD モニターの映像が完全に消えてから、microSDHC メモリーカードの挿入 / 取り出しを行ってください。

ドライブレコーダーの取り付けかた（つづき）

2. microSDHC メモリーカードについて

■ 本機で使用できる microSDHC メモリーカード

- 付属の microSDHC メモリーカード
- 市販の microSDHC メモリーカード※（Class6 以上の 8 GB ～ 32 GB）
  ※ SDHC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。

■ 初めて使用するときは、本機でフォーマット（初期化）してください。（☞ P25）

- 本機で使用している microSDHC メモリーカードをパソコンなどで読み込むときに、microSDHC メモリーカード内にドライブレコーダー用の管理ファイルが表示される場合がありますが、移動や削除、ファイル名の変更などしないでください。
- 本機以外でフォーマット（初期化）しないでください。パソコンなどでフォーマット（初期化）すると正常に動作しない場合があります。

microSDHC メモリーカードの取り扱い

- 録画や再生、初期化などをしているときに、microSDHC メモリーカードを取り出さないでください。
- microSDHC メモリーカードの初期化中にエンジンを切らないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 長時間使用すると、microSDHC メモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 市販の microSDHC メモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- microSDHC メモリーカードの端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- microSDHC メモリーカードにシールやラベルを貼り付けないでください。
- microSDHC メモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。特にドライブレコーダーの使用は、不良セクタ※などが発生しやすく、平均寿命より短くなる場合があります。起動時に microSDHC メモリーカードのフォーマット（初期化）や交換を促すメッセージが表示されたら、メッセージに従ってフォーマット（初期化）または市販の microSDHC メモリーカードに交換することをおすすめします。
  ※長時間の使用でメモリーが損傷し、データを保存できなくなった領域

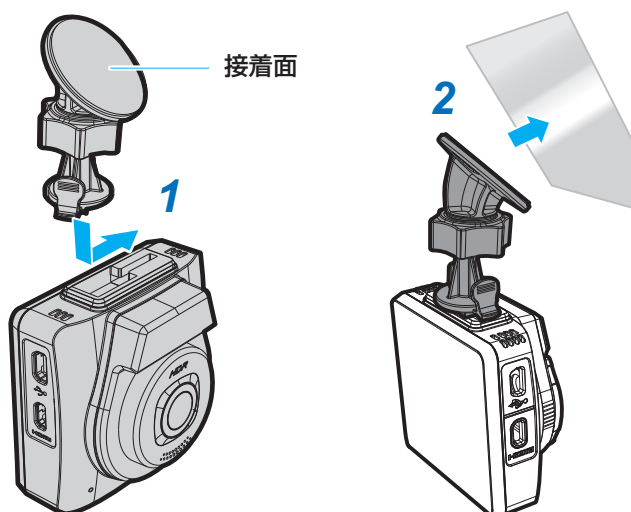
ドライブレコーダーの取り付けかた（つづき）

3. フロントガラスへの取り付け

1 ブラケットを、本機上部のブラケットホルダーに、カチッと音がするまで差し込んで取り付ける

2 ブラケットの接着面を、フロントガラスの事前に決めた位置に軽く当てる

3 ブラケットの接着面を押して、フロントガラスに固定する

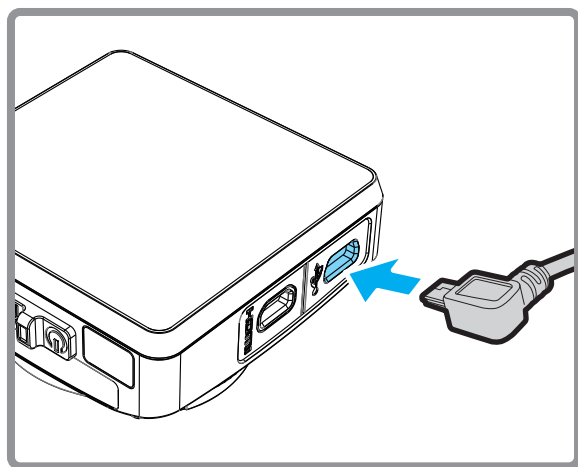
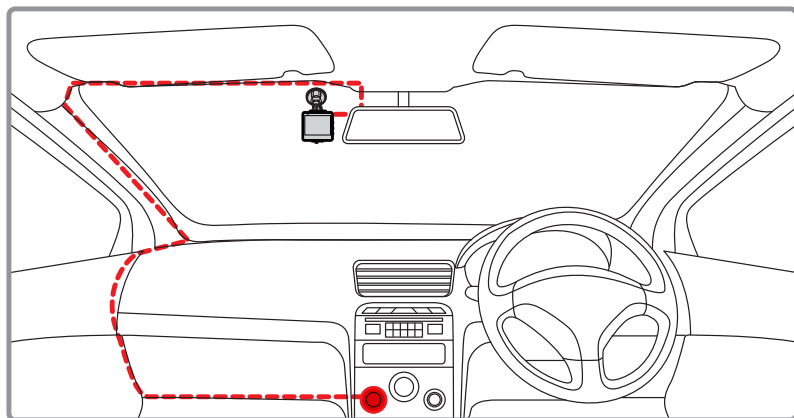
● ブラケットが所定の位置に固定されていることを確認します。

4. ドライブレコーダーの角度調整

1 ノブを緩め、本機の垂直方向の角度、水平方向の角度（最大 360°回転）を調整する

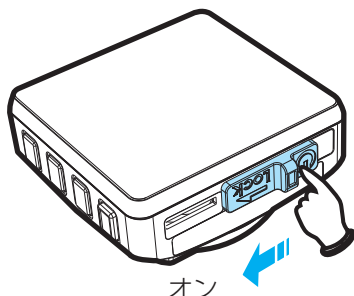
2 角度が決まったら、ノブを締め、本機が安全に所定の位置に固定されていることを確認する

ドライブレコーダーの取り付けかた（つづき）

5. シガーライターソケットへの接続

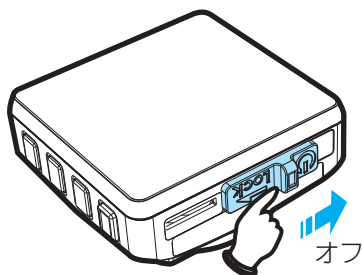
付属のシガーライターコードを使用して、本機とシガーライターソケットを接続する

電源のオン / オフ

電源のオン

- 本機の電源スイッチがオンの場合、車のエンジンを始動すると、本機の電源は自動的にオンになります。[自動録画・録音] 機能が [オン] に設定されている場合、本機はオンになった後、自動的に録画を開始します。

電源のオフ

- 本機の電源スイッチを、右へスライドさせてオフにします。microSDHC メモリーカードの取り出しが可能になります。

  microSDHC メモリーカードの挿入 / 取り出しは、LCD モニターの映像が完全に消えてから行ってください。

- 初めて使用する場合や、電源をオフにして 1 週間以上使用しなかった場合は、microSDHC メモリーカードの損傷を避けるために、車のエンジンを始動して 1 分以上待ってから電源をオンにしてください。

本機の再起動

- 本機が原因不明のエラーにより正常に動作しなくなった場合は、電源スイッチを右にスライドさせてオフにし、7 秒経った後、再びオンの位置に戻して再起動を行なってください。

最初の設定

[日付 / 時間設定]

現在の日付と時間を設定します。

1 ⮐ ボタンを押してメニューを表示する

2 ▲ / ▼ボタンを押し、[日付 / 時間設定] を選択して、OK ボタンを押す

3 ▲ / ▼ボタンを押し、数値を合わせ、OK ボタンを押して、次の項目へ移動させる

4 手順 3 を繰り返して、日付と時間を設定する

長期間使用しないと日付と時間がリセットされます。その場合は、日付と時間の再設定を行う必要があります。設定を行わないまま 1 分経過すると、自動録画が開始されます。この場合、録画したファイルに日付と時間は表示されません。

[自動録画・録音] の設定　　初期設定 : [オン]

電源がオンになると、自動的に録画を開始することができます。

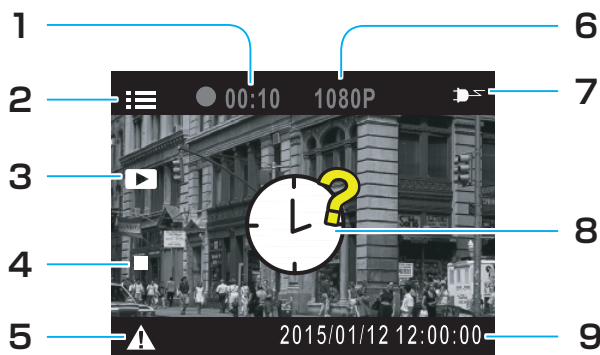
1 ⮐ ボタンを押してメニューを表示する

2 ▲ / ▼ボタンを押し、[自動録画・録音] を選択して、OK ボタンを押す

3 ▲ / ▼ボタンを押し、[オン] を選択して、OK ボタンを押す

● メニューを終了するには、⮐ ボタンを押します。

使いかた

ビデオ録画の画面

1. 録画時間
録画時間を表示します。

2. メニュー設定
録画中に ⮐ ボタンを押すと、メニュー設定の画面に戻ります。

3. ビデオ再生
▲ボタンを押すと、録画したビデオを再生することができます。

4. 録画停止
▼ボタンを押すと、録画を停止します。

5. 緊急録画
ビデオ録画中に OK ボタンを押すと、手動で停止するまで、60 秒前から 120 秒後まで最大 180 秒、録画を続けて 2 つのファイルに保存することができます。衝突が検出された場合は、自動的に緊急録画モードに入ります。

6. 解像度
1080P (1920x1080)

7. 電源
車のシガーライターソケットに接続されていて、電力が供給されているとき表示されます。

8. 日付 / 時間未設定表示
日付と時間が設定されていないときに表示されます。

9. 日付と時刻
録画の日付と時刻を表示します。

使いかた（つづき）

運転中のビデオ録画をしたり停止するには

自動車のエンジンが始動し、[自動録画・録音] 機能がオンになっていると、本機の電源が自動的にオンになり、録画を開始します。（LED インジケーターが赤く点灯します。）
エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。またビデオ録画中に▼ボタンを押すと、録画を停止することができます。（LED インジケーターが緑色に点灯します。）再び録画するときは OK ボタンを押します。

お知らせ

- 録画は 1 分または 3 分ごとに、 1 つの記録ファイルとして保存されます。（☞ P25）
- 本機は microSDHC メモリーカードに録画を保存します。microSDHC メモリーカードの容量がなくなると、自動的に古い記録ファイルから順に上書きされて繰り返し保存し続けます。（☞ P26）
- 本機は Full HD 1920 × 1080 27.5fps の設定で撮影を行なうと、HDR（HIgh Dynamic Range）が有効となり、露出が不足している暗部の明るさを改善することができます。(逆光補正)

緊急録画をするには

録画したビデオを緊急に保護したいときに使用します。60 秒前から 120 秒後まで最大 180 秒間、録画データを保護します。

ビデオ録画中に、OK ボタンを押すと、緊急録画モードに入ります。緊急メッセージが画面の右上隅に表示され、録画データが保護されます。衝突が検出された場合は、自動的に緊急録画モードに入ります。
録画を停止するには、▼ボタンを押します。

お知らせ

- 緊急録画機能はビデオ録画中のみ動作します。
- 緊急録画機能で撮影したビデオは上書きされないように、保護され保存されます。8 GB 以上のメモリーカードで最大 10 個の緊急録画ファイルを保存することができます。緊急録画ファイルが容量の上限に達したとき、LCD モニターに「ファイルが一杯です」のメッセージが表示されると、自動的に古い緊急録画ファイルから順に上書きされて繰り返し保存し続けます。

スナップ画像の撮影をするには

本機でスナップ画像を撮影することができます。

ビデオ録画中の場合、▼ボタンを押して、録画を停止します。
録画待機画面中に▼ボタンをもう一度押すと、画像を撮影することができます。

スナップ画像の撮影は、必ず車が停止した状態で行ってください。

録画した [画像]/[ビデオ]/[緊急録画] を見るには

録画中の場合は、▼ボタンを押して、録画を停止します。

1 ↩ ボタンを押し、メニューを表示し、▲ / ▼ボタンで [ファイル再生] を選択して、OK ボタンを押す

2 ▲ / ▼ボタンを押し、再生したい記録ファイルのカテゴリーを選択して、OK ボタンを押す

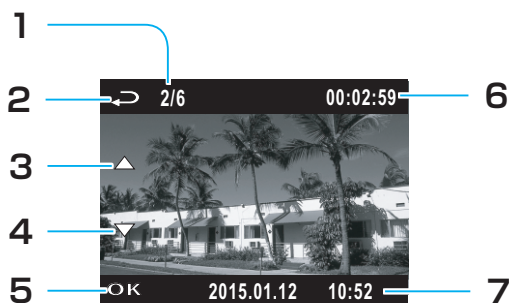
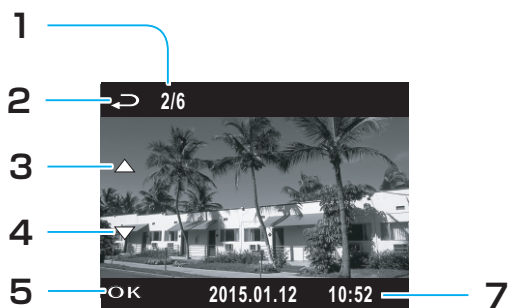
3 ▲ / ▼ボタンを押し、再生したい記録ファイルのサムネイルを選択して、OK ボタンを押す

● 選択した記録ファイルを再生することができます。

ファイル再生
画像
ビデオ
緊急録画
OK

お知らせ

- 録画待機画面から▲ボタンを押すと、直接再生モードに入ることができます。最後に録画されたファイルが画面に表示されます。
- 本機に HDMI ケーブルを取り付けた場合、録画機能を使用することはできません。
- 本機に HDMI ケーブルを取り付けた場合、再生画面は接続されたモニターに表示されます。本機の画面には何も表示されません。

使いかた（つづき）

記録ファイル再生の画面

1. ファイル数表示
すべての記録されたファイル数と現在のファイルの番号を表示します。

2. ファイル選択へ（再生メニューへ）
⮐ ボタンを押すと、ファイル再生のサムネイル画面に戻ります。

3. 前のファイルへ
▲ボタンを押すと、1 つ前に記録されたファイルを見ることができます。

4. 次のファイルへ
▼ボタンを押すと、1 つ後に記録されたファイルを見ることができます。

5. 再生 / 一時停止
OK ボタンを押すと、ファイルを再生 / 表示または一時停止します。

6. 再生時間
再生ファイルの経過時間を表示します。

7. 日付と時間
録画日付と録画時間を表示します。

使いかた（つづき）

記録ファイルを削除するには

1 ⮐ ボタンを押してメニューを表示し、▲ / ▼ボタンで [ファイル削除] を選択して、OK ボタンを押す

2 ▲ / ▼ボタンを押し、削除したい記録ファイルのカテゴリーを選択して、OK ボタンを押す

3 ▲ / ▼ボタンを押し、削除したい記録ファイルのサムネイルを選択して、OK ボタンを押す

4 ▲ / ▼ボタンを押し、[1 つ削除] または [全て削除] を選択して、OK ボタンを押す

削除された記録ファイルを復元することはできません。必要な記録ファイルは必ずバックアップしてから、削除してください。

居眠り防止案内

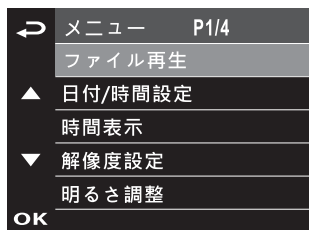
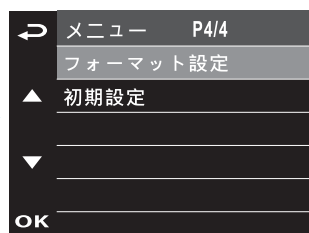
1 ⮐ ボタンを押し、メニューを表示し、▲ / ▼ボタンで [居眠り防止案内] を選択して、OK ボタンを押す

2 ▲ / ▼ボタンを押し、[オン] を選択して、OK ボタンを押す

● この機能をオンにしている場合、車の運転が開始された 1 時間後に、お知らせ音とメッセージを画面に表示し、その後 30 分ごとに、お知らせを表示します。

設定

メニューの内容

● メニューの内容は以下のようになっています。

メニューの操作

録画中の場合は、▼ボタンを押して、録画を停止します。

1. ⮐ ボタンを押し、メニューを表示する
2. ▲ / ▼ボタンを押し、設定したい項目を選択して、OK ボタンを押す
3. ▲ / ▼ボタンを押し、お好みの設定を選択し、OK ボタンを押す
4. もう一度 ⮐ ボタンを押すと、メニューを終了する

設定（つづき）

メニューの設定項目と機能

メニューの項目	説　明	選択可能な設定	初期設定（お買い上げ時）の設定
ファイルの再生	再生したい記録ファイルのカテゴリーを選択します。	画像／ビデオ／緊急録画	ビデオ
日付 / 時間設定	日付と時間の設定を行います。	年、月、日、時間、分、秒	_
時間表示	日付表示のオン／オフ	オン／オフ	オン
解像度設定	録画の解像度を設定します。	Full HD 1920 × 1080 55 fps/Full HD 1920 × 1080 27.5 fps (HDR)	1920 × 1080 27.5 fps
明るさ調整	露出補正が設定できます。	+1.0 ～ － 1.0	0.0
居眠り防止案内	この機能をオンにしている場合、車の運転が開始された 1 時間後に、お知らせの音とメッセージを画面に表示させ、その後 30 分ごとに、お知らせを表示させます。	オン／オフ	オフ
LCD 設定	録画が開始された後、ディスプレイを自動的にオフにする時間を設定することができます。	オン／ 30 秒後にオフ／ 3 分後にオフ／オフ	オン
音声録音	音声録音のオン／オフを設定することができます。	オン／オフ	オン
ビープ音	ビープ音を設定することができます。	音量 1/ 音量 2/ 音量 3/ オフ (数字が大きいほど音量が大きい)	音量 2
自動録画・録音	本機の電源を入れた後の自動録画・録音機能のオン／オフを設定することができます。	オン／オフ	オン
録画・録音間隔	1 つのファイルの録画・録音時間を設定することができます。	1 分／ 3 分	3 分

設定（つづき）

メニューの項目	説　明	選択可能な設定	初期設定（お買い上げ時）の設定
衝突検出	衝突検出機能のオン／オフを設定することができます。この機能をオンにしていると、衝突が検出された場合、緊急録画機能が自動的に起動されます。	高感度／標準感度／低感度／オフ	標準感度
WDR	コントラストや明るさの落差が激しい環境において、WDR※1をオンにすると、暗い部分のディテールを強化することができます。ただし、画面が粗くなります。	オン／オフ	オフ
言語選択	ディスプレイの表記言語を設定することができます。	日本語 / English / 繁体中文	日本語
ファイル削除	記録ファイルを削除することができます。	画像／ビデオ／緊急録画	ビデオ
フォーマット設定	microSDHC メモリーカードのフォーマットを行います。	はい／いいえ	いいえ
初期設定	全ての設定をお買い上げ時の状態に戻します。	はい／いいえ	いいえ

※1　Wide Dynamic Range の略称

画質設定と録画時間について

● 各設定のファイルサイズや録画時間は目安です。

フレームレート	静止画解像度※1	録画解像度	1分間のファイルサイズ	最大録画時間※2
27.5 fps	2688 × 1512	1920 × 1080	約 91 MB	約 80 分
55 fps	2688 × 1512	1920 × 1080	約 119 MB	約 60 分

※1　手動静止画の場合、設定した画質の解像度で JPG として記録されます。
※2　8 GB の microSDHC メモリーカードを使用した場合。

商標などについて

● microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
● HDMI、HDMI ロゴおよび High Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLC. の登録商標または商標です。
● 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
● 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

本機のお手入れ

● ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは使用しないでください。
（ケースや塗装が変質するおそれがあります）
● 磨き粉などが配合された洗剤で拭かないでください。
キズの原因となります
● レンズ部が汚れている場合には､水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
乾いた布で強くこするとキズの原因となります。

故障かな ?!

症　状	原　因	解　決　策
画面がブルースクリーンになったとき、あるいはフォーマットの操作を行なった後、録画の画面に切り替えると、各ボタンが機能しなくなった。また、操作の途中で「プロセス中」のメッセージが表示され、各ボタンが機能しなくなった。	地形や環境により、同期時間が干渉された可能性がある。	電源スイッチを右にスライドさせてオフにし、7秒経った後、再びオンの位置に戻して再起動を行なってください。(☞ P16)
車が少し道の悪いところを走っただけで、緊急録画が起動してしまう。	[衝突検出] の設定が合っていない。	ドライブレコーダーの [衝突検出] を [低感度] に設定することで改善できます。（オフに設定すると事故のとき、緊急録画機能は作動しません）（☞ P25）
録画ファイルが壊れた。(ファイルが再生できない)。	microSDHC メモリーカードの規格が違う。	microSDHC メモリーカードが CLASS 6 以上であることを確認してください。(☞ P13)
	フォーマットがうまくできていない。	microSDHC メモリーカードを本機で初めて使用するときは、フォーマットしてください。（☞ P25）
記録した microSDHC メモリーカードをテレビ等に直接挿入し、再生しようとすると、「このファイルはサポートしていません」等のエラーが表示された。あるいはうまく再生できない。	テレビ側で以下のフォーマットをサポートしていない。あるいは設定が違う。 ファイルフォーマット：MOV 影像のコーデック：H.264 音声のコーデック：ADPCM	テレビ側の取扱説明書を確認してください。
ビデオを再生するとき、画面が汚れていたり不明瞭。	レンズまたはフロントガラスが汚れている。	レンズまたはフロントガラスの清掃を行ってください。（☞ P26）
一般的なメディアプレーヤーで再生すると、音声がでない。	本機の記録フォーマットをサポートしていない。	付属の CD-ROM に収録されている SuperCar を使用して再生してください。

故障かな ?!（つづき）

症　状	原　因	解 決 策
電源を入れたら、下記のアイコンが表示された。	正しい時間が設定されていない。	運転を開始する前に、本機に正しい日付と時間を入力してください。 (☞ P17)

仕様

出力映像	Full HD (1080P/27.5 fps) / Full HD (1080P/55 fps)
電源電圧	DC 5 V（シガーライターコード使用時）
消費電流	1 A
消費電力	3.7 W
撮像素子	1/3 型 CMOS イメージセンサー
有効画素数	2688(H) × 1512(V)（約 408 万画素）
レンズ	広角固定フォーカスレンズ　F1.8、f=2.94 mm
画角	視野角 147.7 度、垂直 62.1 度、水平 120.7 度
水平解像度	1080 本
記録メディア	Class 6 以上の microSDHC 8 GB ～ 32 GB までサポート
LCD ディスプレイ	2.3 型 TFT カラーモニター
録画ファイル：解像度	Full HD (1080P/27.5fps)；Full HD (1080P/55fps)
録画ファイル：フォーマット	MOV
静止画（画像）：解像度	約 408 万画素 (2688 × 1512)
静止画（画像）：フォーマット	JPEG
加速度計	3-Axis G-Force センサー
マイク	あり
スピーカー	1.0 W
インターフェイス	Mini USB/HDMI（タイプ D）出力端子コネクタ
外形寸法	56.6 mm × 55.6 mm × 30 mm（本体のみ）
質量	約 62 g（microSDHC メモリーカード含まない）

● 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
● 本書の記載の寸法・質量はおおよその数値です。
● 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。

付属のソフトについて [SuperCar]

「SuperCar」について

- 付属の CD-ROM には「SuperCar」というソフトウェアが収録されています。「SuperCar」は本機で記録した microSDHC メモリーカードの記録ファイルをパソコンで見ることができるビューアーアプリです。

「SuperCar」のインストール

CD-ROM を入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

1 CD-ROM をパソコンに入れる

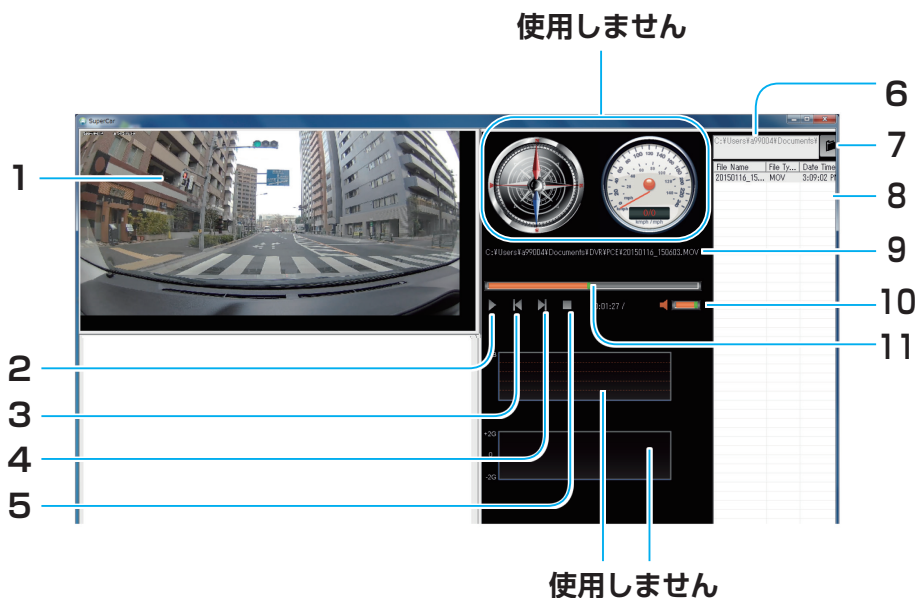
- セットアップメニューが起動します。

お知らせ

- セットアップメニューが自動起動しない場合は、「コンピューター」から CD-ROM の入っているドライブをダブルクリックし、「Install_CD.exe」をダブルクリックすると、セットアップメニューを起動することができます。

2 PC ビューアー [SuperCar] をダブルクリックしてインストールする

付属のソフトについて [SuperCar]（つづき）

操作画面

1. ビューアー
ファイルを再生すると表示されます。

2. 再生 / 一時停止ボタン
ファイルの再生 / 一時停止をしたいときに押します。

3. 前のファイルへ
1 つ前に記録されたファイルを見ることができます。

4. 次のファイルへ
1 つ後に記録されたファイルを見ることができます。

5. 再生の停止

6. ディレクトリー表示
記録したフォルダーのディレクトリーを表示します。

7. 検索ボタン
記録したフォルダーを検索します。

8. 登録ファイルリスト
microSDHC メモリーカードに記録されたファイルの中で、SuperCar に登録したリストファイルを表示します。

9. ファイル名
選択したファイル名を表示します。

10. 音量

11. 再生時間／録画時間

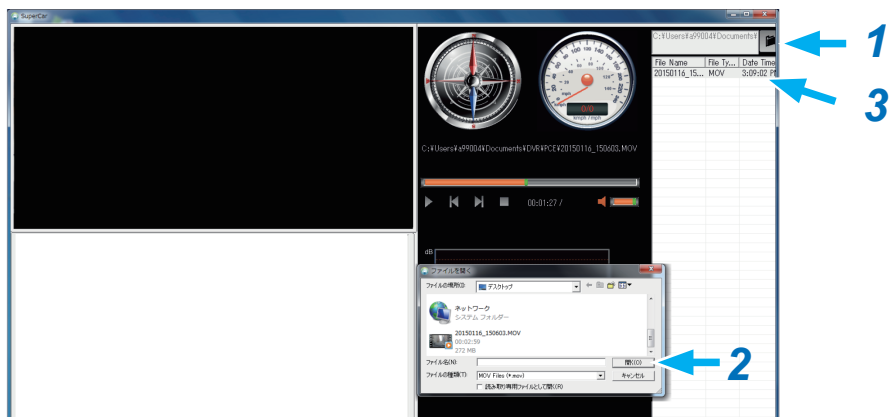
付属のソフトについて [SuperCar]（つづき）

記録ファイルを再生するには

1 検索ボタンをクリックし、microSDHC メモリーカードのビデオフォルダー (VIDEO) を選択する

2 ビデオフォルダー (VIDEO) の中で、「SuperCar」で再生したい記録ファイルを選択し、[開く] をクリックして、「SuperCar」に登録する

3 登録ファイルリストの中で、再生したい記録ファイルを選択して、ダブルクリックまたは再生ボタンをクリックする

● 選択した記録ファイルを再生することができます。

お知らせ

● 「SuperCar」は Windows7 以上の OS に対応しております。（32bit と 64bit のどちらにも対応）[※ 2015 年 6 月現在]